

2021-22 年度 RI テーマ：奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

ガバナー方針：「チェンジローター 新時代への成長に！」ー コロナゼロ・カーボンゼロ支援 ー

クラブ方針：「楽しく、優雅なローター活動」～ Enjoy & Grace Under Pressure ～



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

名古屋空港ロータリークラブ

名古屋市中村区名駅 3-11-13 レジデンス鈴木 1101

【TEL】 052-446-6811 【FAX】 052-446-6812

E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp

会長/ 田邊 雅彦

幹事/ 川口 直也

公共イメージ向上委員長/ 杉本 敦永

例会日/毎週月曜日 12:30～13:30

例会場/名古屋マリオットアソシアホテル



空太くん

第 2098 例会

2022 年 6 月 27 (月) 第 37 回

- 司 会 SAA 照井 通夫 君
- 斉 唱 「奉仕の理想」
- 例会行事 I.D.M.
会長・幹事バッジ交換
- ゲスト 米山奨学生
シタウラ ビビタさん

会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ会長 田邊 雅彦 君



最後の会長挨拶をさせていただきます。本日は 21ー22 年度最後の例会、IDM です。皆様のおかげで会長職を何とか 1 年全うすることが出来ました。改めまして各理事、各委員長の皆様方には御礼申し上げます。また会員の皆様におかれましては行き届かぬ点が多々あり、多大なご迷惑をおかけしたことと存じます。この場をお借りしてお詫び申し上げますとともに、ロータリーの友情をもってご容赦いただければ幸いです。さて、会長として最後の報告となりますが、6/23(木) 豊山町 50 周年記念に際し、名古屋城北 RC と合同で、豊山町の子供たちへの支援として「読み聞かせの会」へ絵本 100 冊を寄贈いた

しました。事務局には無理を言って、ウィークリーの最終ページに掲載させていただきましたので、ご覧ください。当日は、鈴木町長をはじめ豊山町教育委員会の教育長並びに教育委員会事務局の皆様方のお力添えによって、豊山町社会教育センター内 幼児遊戯室に新たに子供用の図書ルームを設けていただき「絵本図書贈呈式」を開催させていただきました。贈呈式の最後には読み聞かせの実演を拝見することもできました。少子化の時代と呼ばれて久しいですが、昨今では教科書の代わりにタブレットが使用されています。子供の成長において、本を手にとって見ること、読むことの大切さを挨拶の言葉として贈呈式を終えました。

また 6/25(土)には名鉄グランドホテルにおいて国際ロータリー第 2760 地区の全体会議/地区役員・会長懇談会がありましたことをご報告申し上げ、最後の会長挨拶とさせていただきます。一年間、誠にありがとうございました。

委 員 会 報 告

●出席報告 (内海 辰巳 副委員長)

本日の例会					
会員数		47	出席率		94.74%
出席者	出席義務者	25	欠席者	出席義務者	2
	出席免除者	11		出席免除者	9
	出席者計	36		欠席者計	11

●ニコニコボックス報告 (稲吉 将秀 副委員長)

豊山町 50 周年記念のご寄付にご協力いただきありがとうございました。

一年間、ありがとうございました。

田邊 雅彦 君

I.D.M.ありがとうございます。

川口 直也 君

田邊会長、川口幹事おつかれ様でした。

安川 正勝 君

田邊会長、川口幹事お疲れ様でした。

阿萬 裕子 君

田邊会長、川口幹事おつかれ様でした。
ニコボックス目標達成ありがとうございました。
近藤 和彦 君
おひさしぶりです。
プリヤンタ 君
田邊会長、川口幹事、一年間ご苦労様でした。
武田 英昭 君
会長、幹事、ご苦労様でした。
内海 辰巳 君
田邊会長、川口幹事 1 年間ご苦労さまでした。
山内 佳紀 君
田邊会長、川口幹事 1 年間ご苦労様でした。
今日は楽しみましょう！

稲熊 正徳 君
1 年間ニコボックスへの、ご協力ありがとうございました。
稲吉 将秀 君
田邊会長、川口幹事一年間お疲れ様でした。
次年度もよろしくお願いいたします

入谷 宏典 君
今日も元気で！
伊藤 康司 君 中林 正人 君 照井 通夫 君
早川 正倫 君 北園 守生 君 國田 武二郎君
山北 秀和 君 松井 ゆか 君 安江 寛二 君
田中 秀典 君 高山 光雄 君 暮沼 勇二郎君
金井 和治 君 串田 正克 君 栗田 和典 君

御協力ありがとうございました。

本日の協力	27名	46,000 円
本年度の協力累計		1,575,000 円

会長・幹事バッジ交換式



田邊会長より、山内エレクトへ



川口幹事より、入谷副幹事へ

I.D.M. 田邊会長挨拶

改めまして、年度最後となる IDM での挨拶をさせていただきます。思えばこの 1 年はまだまだコロナウイルスの渦中にありました。過去 2 年、通常例会もできない状態でしたが、本年度は、まん延防止下では例会を開催する判断をさせていただき、緊急事態宣言が発令された 9 月度のみが休会となりました。その緊急事態宣言中の 8 月 31 日には 3RC 合同で沓名ガバナーの公式訪問を開催しましたが、出席者は会長幹事のみで会員の皆様には zoom での参加となりました。新年は持ち出し例会として金山グランコートホテルで開催。この頃でしたでしょうか。コロナのデルタ株がオミクロン株に変異し、どうなってしまうのかと不安な日々を過ごしてまいりました。それでも 2 月には補助金事業として、西春日井郡保護司地区の協力のもと社会を明るくする運動・講演会を開催することができました。そして 4 月には 2760 地区のテーマである「チェンジロータリー・コロナゼロ・カーボンゼロ支援」に関連した事業として 3RC 合同でサクラの木の植樹をさせていただきました。

年度中、近藤副会長におかれましては無理を言って前期後期でそれぞれ 1 回ずつ会長挨拶代行をしていただきました。近藤副会長、ありがとうございました。

今年度の名古屋空港 RC のテーマは「楽しく優雅なロータリー活動を(Enjoy & Grace Under Pressure)」でした。会員の皆様には楽しんでいただけるような例会運営を心掛けてはありましたが、十分なことはできなかったものと後悔と反省をしております。なにより毎回、会長挨拶が長すぎて SAA をヒヤヒヤさせていたので、本日の挨拶もこれまでにしたいと思います。改めまして、この 1 年、誠にありがとうございました。





2021-22年度 田邊会長・川口幹事
2022-23年度 山内会長・入谷幹事

100%アテンダンス賞



稲吉 将秀 君
おめでとうございます！！

乾杯挨拶



稲熊 正徳 君



2021-22年度 近藤副会長

2022-23年度 理事・役員



ヒューストンのクラブが環境問題と人身売買について意識向上を呼びかけ

記事 Ryan Hyland (RI ホームページより)

RI 第 5890 地区には、市内にある全 60 のロータリークラブが含まれています。訪れる人にヒューストンの魅力と多様性を体験してもらうと同時に、環境保護と人身売買の撲滅を目指す地域の取り組みにも目を向けてもらうことが、地区ガバナーを務めるボリアーさんの願いです。

「ヒューストンのクラブは、こうした問題解決の一助となる活動に力を入れています。国際大会は私たちの活動を知ってもらう良い機会です」とボリアーさん。

歴史的に有名なサードワード地区周辺は、ヒューストンの高層ビルの谷間にあり、ヒートアイランド現象が発生しています。この地域は、道路の舗装や屋根に黒色系の不透水性構造物が多いため、熱がこもりやすく、緑も多くありません。これは低所得者層が住む地域でよく見られる光景です。同じ気象条件でも、周辺地域との気温差は最大で摂氏 9 度になることがあります。

2020 年、ロータリー会員のエド・ペティットさんとダコタ・ストーマさんは、この地域で空き地を提供してもらい、公園や緑地に変えるプロジェクトを開始しました。これにより、都市熱の影響を軽減させようとしたのです。メモリアルスプリングブランチ・ロータリークラブ（ヒューストン）の会員だったストーマさんは、候補地を探し歩き、サードワード地区のコロンビアタップトレイル沿いにその場所を見つけました（ストーマさんは 2021 年に他界）。ストーマさんは、ユーザーが自分の二酸化炭素排出量を記録できる Footprint というアプリを立ち上げた環境保護主義者でもありました。

ペティットさん（ヒューストンスカイライン・ロータリークラブ会員）は、二人の目標と、ストーマさんの遺志を継いで活動を続けました。最近では、ロータリー会員、友人、支援者たちが十数本の木や植物を植えました。ベンチやゴミ箱、噴水、自転車用ラックと修理ステーション、案内板なども設置されています。この緑地は、「ダコタ・ピース・グローブ」と名付けられました。

ヒューストンには二つの国際空港があります。船舶の往来が多く、メキシコとの国境にも近いことから、人身売買が多い米国内の都市として常に上位に入っています。サービス・接客業は、しばしば人身売買や強制労働の隠れ蓑として、またその温床として利用されています。

こうした状況を踏まえ、テキサス州法ではホテルに対し、人身売買の兆候を見極め、対処する方法を身につけるための従業員教育を義務づけています。人身売買の根絶を目指す第 5890 地区のタスクフォースでは、人身売買の被害者を支援する非営利団体、Unbound と協力し、ロータリー国際大会で利用するすべてのホテルに連絡を取り、従業員が研修を受けたかどうかを確認しました。また、ヒューストンのクラブでは、ロータリー財団グローバル補助金を活用し、人身売買の被害に遭った若者の回復支援と評価を行うセンターの運営資金を提供しています。

ヒューストン・ダウNTOWN・ロータリークラブの会員で Unbound の理事でもあるケリー・テイラーさんは、次のように話します。「ロータリーがこの問題に真剣に取り組んでいることをホテルの所有者、経営者、宿泊客の方々に知ってほしいと思いました。人身売買が地域社会の暗部として黙認されるのではなく、そういったことが起こらない環境を作るために、ロータリアンが率先して行動してくれることを願っています」

